

## 第2回農地・水・環境保全向上対策に関する検討委員会

### - 概 要 -

日 時：平成20年11月6日(木)  
午後1時45分～4時00分

場 所：大仙市「四ツ屋公民館」ほか

#### 【意見交換会の概要】

##### (1)あいさつ

長谷部農山村振興課長

##### (2)活動状況説明

「四ツ屋地区環境保全会」小松職員 資料に基づいて説明

##### (3)意見交換

構成員となっている各種団体代表の本対策に関する感想等

大仙市消防団大曲支団第4分団 伊藤分団長

消防団では、防火用水のゲート点検を行っている。地域用水としての役割を果たす用排水路について、農業者だけでなく農業者以外の人も一緒に守っていこうという意識が高まってきていると感じている。

四ツ屋小学校 小松校長

特色ある学校が求められており、学校の周辺にある水と農地は自分のテーマでもあったので、この対策には両手を挙げて参加した。学校の前の四ツ屋堰は子供が遊べる場所であり、危険防止のため清掃等を行っている。堰周辺へは子供たちがベゴニアの植栽を行い、夏休みも管理を行ったほか、生きもの探検隊でイバラトミヨの観察を行う等、水や農地を利用した幅広い活動を行っている。また、近くにある国の農業研修センターとタイアップした農業体験活動も取り入れている。

四ツ屋保育園 千葉園長

保育園では、水路沿いのプランターの管理や、組織のバックアップを受けたいも掘り大会等を行っており、農業の知識と楽しさをいただいている。掘りたいもで焼きいもパーティを行う等、保育の中でもいろいろな活動が展開できて、助けられている。また、田んぼでつかまえたおたまじゃくしをもらい、インターネットで調べたり、カエルになるのをずっと観察する等した。このように素晴らしい環境にあり、農地があり水があるから子供たちがこのように育っているのだと楽しく見守っている。

#### 四ツ屋公民館 厨川館長

公民館では活動組織の広報紙の配布を行っており、活動状況を把握しながら一般住民への周知徹底を図っている。

#### 四ツ屋地区老人クラブ 藤田会長

老人クラブでは、花の植栽や除草、水かけ、クリーンアップ等幅広く活動しており、組織の構成員として喜んで参加している。また、老人でも地域社会に役立つことができると、老後のいきがいも感じている。これからも、老人でもできることに協力して、さらに充実した活動を続けていきたい。

#### 四ツ屋地区維持管理組合 山信田職員

管理組合が管理する範囲は協定地域とほぼ同じであり、基礎部分や農地・水向上活動と重なる部分も多い。未整備地区の用排水路の改修や、遊休農地への花の植栽等では場の景観もよくなっており、管理組合としても助かっている。活動は、管理組合で行わない部分について実施しており、事務室も同じところにあることからいろいろな協力を行っている。

#### 検討委員からの感想等

##### 阿部委員

400ヘクタールもの広い地域を束ねていくのは大変なことと思う。自分の地域では、中山間直接支払い制度外の区域のみで行っているが、難儀している。各団体がタイアップし、よくやられていると思う。

##### 児玉副委員長

東北農業研修センターもあり、これまでも当地域へは足を運んでいた。団体の皆さんが協同してよくやっていると強く感じており、今後も体制を維持していけるものと期待している。

##### 柏田委員

小学校や保育園のお話を聞き、子供たちを自然に親しませる活動は素晴らしいと感心している。都会では学力低下につながるとの意見もあるが、保護者の理解が浸透しているものと思う。また、都市との交流の機会を増やしていける地域と思う。

##### 田村委員

仕事でいろいろなところ取材してきたが、農道等に花とかあればやさしい気持ちになり、そこに暮らす人々のやさしさを感じる。景観というものは、やはり大事である。老人クラブの方がいきがいとの話があったが、高齢社会にあっても、お年をめした方は体力的にもパワーがあるので、いろいろな活動を一生懸命引っ張って行って欲しい。

## 長濱委員長

参加している組織、特に小学校、保育園の子供たちはよくやっていると思う。地域の将来を担う子供たちが取り組むことは、美しいふるさとづくりのためには素晴らしいことである。また、老人は老人で、子供は子供でということだけでなく、縦につながった交流ができていないかと思う。

## 意見交換

注)委員：検討委員 保全会：四ツ屋地区環境保全会の構成員 大仙市：大仙市担当者

委員：間伐材による水路の改修について、ということがきっかけで実施することとなったのか。また、構成員に山の所有者がいるのか。

保全会：当地区は昭和30年代に10a区画のほ場整備を行った地区であったが、担い手育成基盤整備事業で再整備する際、除外地区が相当面積出た。除外となった区域の施設は50年前のものであり、水路の管理が課題となっていたところにこの事業が出てきて、間伐材の再利用は環境保全にもばっちり適合するということもあり実施することとした。構成員に山林の所有者はいるが、資材は雄勝森林組合から購入している。制度が終了するまで、継続して実施していく予定である。

委員：構成員に企業とか公的機関は入っていないが、理由はあるか。東北電力等の大きな企業体や、市役所等の公的機関の奉仕活動は期待できないか。また、老人クラブの会員数と平均年齢はどのくらいか。

委員：土地改良区が入っていない理由と、維持管理組合との関係はどうか。

保全会：四ツ屋土地改良区があったが、平成18年に仙北平野土地改良区に吸収合併した。その際、当地域の施設の維持管理を担う組織として四ツ屋地区維持管理組合が設立され、現在業務を行っている。

大仙市：市役所では、活動計画書をみて協定を締結し、指導や助言を行っている。労力的な活動は行っていない。

保全会：老人クラブは8つあり、323名が加入し平均年齢は73.6才である。会員は、年々減少しているが、ためらわず入会して欲しいと思っており、活動を理解して、地域のために楽しい活動をやってほしい。

委員：四ツ屋地区の関係集落数はいくらか。

保全会：旧四ツ屋村が範囲で、40近い集落がある。町内会も同数となっている。

委員：事務が大変と思うが、事務の担当者は常勤か。

保全会：週3日の作業をお願いしている。事務に当たっては、管理組合がアドバイスをっており、また市にも指導をいただきここまでやってこれた。他の男性役員は外業の企画や計画が主で、事務は事務担当者をお願いしている。

委員：以前から、地域のみなどでこのような活動に取り組んできた歴史があるのか。

保全会：田んぼに関係しているところや四ツ屋堰を利用している方等、約40集落のうちの三分の一位での活動はあった。

委員：維持管理組合では、非農家から管理費を徴収しているか。

保全会：浄化槽の設置申請があれば許可のうえ、管理費を徴収している。雑排水の放流もあるが、全てを把握しきれていない状況である。

委員：活動組織には農家以外の方もいるのか

保全会：7団体で、約200人が参画している。

委員：植栽したコスモスが通行に支障となったと聞いたが、のび過ぎたためか。

保全会：道路の両側に植えたが、のびてだんだん広がり、小学生の通学に危険が生じた。そのため、今年はプランターへの植栽とした。

委員：プランターへの水かけ等の管理はどうしているか。

保全会：老人クラブにお願いしている。

委員：老人クラブの会員も、介護や子供の世話等で時間の制約があると思うが、活動への参加の状況はどうか。

保全会：いろいろな理由で参加できない人がいるが、8つのクラブで担当割を決めて活動することとしている。老人クラブでも、リーダーになってくれる人がいなくて運営に苦労している。

委員：交付金が使いにくい等、この対策の良くない点はないか。

保全会：環境保全のためなせ田んぼに花を植える必要があるのか等、構成員以外の一般の方の理解が得られない意見もあり、普及活動が十分でなかった面がある。

現在、自給率の向上や中国の食品問題による食の安全等が求められている中、農業生産環境を良くすることが大事であり、補助金なくしては困難であるので、この制度は長く続けてほしい。

委員：転作率が35%で遊休農地があちこちにあり、その箇所全てへ花の植栽もできないと思うが、どういう方向にしていきたいのか考えがあるか。

また、グラウンドカバープランツはどこに計画しているか。

保全会：カバープランツは、排水路の急斜面や除草剤を使用して崩れ易い箇所等を考えているが、今後研修等を行ってしっかり検討したい。

委員：老人クラブへの人件費の支払い方法はどうなっているか。また、小学生へはお金を出せるか。

保全会：小学生へは図書券をあげている。老人クラブへは、活動時間による労力実績により支払っている。

委員：その際、クラブ員の印鑑が必要か。

保全会：自筆のサインをもらっている。

委員：事務において、無駄な手間暇を要するものがあれば、意見として県へあげるべきである。また、小学生や保育園との連携面でも、交付金を使いやすいように意見を出していった欲しい。

保全会：今年度の活動はほぼ終了しているが、交付金の交付が遅いので、早期の交付をお願いしたい。

事務局：現在2回目の交付手続きを行っているところである。

#### 意見交換を終えて

委員長：本日の委員会の内容について、今後の施策の評価に当たって、参考にさせていただきたい。組織の皆様におかれては、今後も効果の高い共同活動を展開していただくことをお願いし、意見交換会を閉じたい。ありがとうございました。